

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(10)緑地の保全と緑化の促進
実施計画事業	3)松くい虫被害対策自主事業(No.47)

予算事業名	
01	松くい虫被害対策自主事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	松枯れを防止するために、事業を継続する必要がある。 また、事業推進するために国・県補助金などの財源が確保されている。

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等	この事業を安定的にかつ継続的に進めていく。 松枯れを防止する薬剤の有効期間が延長しているため、1年長くし、6年に一度に散布するように変更する。

◎評価者[担当主管部長]	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等	海岸線の松林は、防風・防潮等の機能を有しており、災害防止の観点からも保全・充実が必要であり、そのためにも松くい虫防除等の被害対策は継続する必要がある。

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点の方針	2.「二宮ブランド」の開発と活性化
分野別方針	(1)農林業振興の推進
実施計画事業	農業振興事業(No.51)

予算事業名	
01	農業振興事業
02	農業委員会運営経費
03	農業者年金事業
04	畜産推進事業
05	有害鳥獣対策事業
06	土地改良事業

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明 農業従事者の高齢化が進んでおり、担い手の育成支援が必要である。少しずつではあるが新規就農者が育ち始めている。 また、畜産農家は、4軒と減少の一途をたどっているため、さらに農家が減少するようであれば、事業内容を変更する必要がある。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	有害鳥獣被害を防止するため、被害情報の提供や近隣自治体と広域的な取組みを推進して、対策強化を図っていく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	新規就農者や畜産従事者、有害鳥獣被害等に対する支援策は、農業振興を図るうえで事業継続は必要である。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2.「二宮ブランド」の開発と活性化
分野別方針	(2)水産振興の推進
実施計画事業	水産振興事業(No.52)

	予算事業名
01	水産振興事業(漁業再生事業)
02	
03	
04	
05	

総合評価	A:実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B:実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C:実施計画事業を見直す必要がある D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	ヒラメ、サザエ、マダイの稚魚を放流して、育てる漁業を推進し、漁業振興につながる事が期待できる。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	育てる漁業の事業主体は、本来は漁業組合であるため、町が実施する期間は期限を区切って行う。 また、漁業従事者の育成について漁業協同組合と協議する必要がある。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	今後の漁業協同組合の運営など水産振興を図るうえで、町と漁業協同組合とが連携を密にして、効果のある支援策について協議していく必要がある。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点の方針	2.「二宮ブランド」の開発と活性化
分野別方針	(3) 漁業基盤の整備・維持管理の推進
実施計画事業	漁港整備事業 (No.53)

	予算事業名
01	漁港整備事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	梅沢海岸の養浜工事を実施し、継続的に海岸保全に努めた。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	平成26年度に海岸保全の直轄事業化が決定し、現在、国が調査・測量を行っている。今後、示される直轄事業の整備スケジュールを踏えて取り組んでいく必要がある。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	漁港周辺整備の検討については、国の直轄西湘海岸保全対策事業の整備計画を視野に入れ、施工方法やスケジュールを確認してから再開することが妥当と考える。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2.「二宮ブランド」の開発と活性化
分野別方針	(4) 地域資源を活かした効果的な農地の保全
実施計画事業	遊休・荒廃地対策事業 (No.54)

予算事業名	
01	遊休・荒廃農地対策事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	耕作していない農地の所有者と新規就農者とのマッチングを行い、少しずつではあるが、遊休・荒廃農地の解消に向けて進めている。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	農業従事者の減少、高齢化が進んでいるため、事業を継続する必要がある。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	遊休・荒廃農地の解消に向けて、新規就農者を中心とした担い手の育成や荒廃が進んでいる農地の所有者に対して農地の貸付制度の周知を徹底する。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2.「二宮ブランド」の開発と活性化
分野別方針	(5)特産品の普及と二宮ブランドとの連携
実施計画事業	特産物普及奨励事業(No.55)

予算事業名	
01	特産物普及奨励事業(農業再生事業)
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 オリーブ栽培の拡大を図るため、苗木の購入助成を実施している。 二宮町園芸協会オリーブ部会や広域での取組みとして設立した湘南オリーブ振興協議会は、本格的な活動が開始した。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	オリーブの加工について、新漬の試作を行い、今後の展望が見え始めた。 周知拡大を図るため、生産者だけではなく、消費者向けの講座の実施についても検討していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	オリーブの栽培目標及び計画については、農用地の実態に則したものに変更した上で栽培地の拡大を図りながら苗木の普及を行い、栽培を促進して収穫量を確保していくことが重要と考える。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2.「二宮ブランド」の開発と活性化
分野別方針	(6)魅力ある二宮ブランドづくりの推進
実施計画事業	二宮ブランド推進事業 (No.56)

予算事業名	
01	二宮ブランド推進事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明 各種イベントでのブランド認定品の周知について、精力的に実施しているが、今年度より、期間限定ではあるが西友、マックスバリュの量販店の店頭においても、ブランド認定品の販売を開始した。	

方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 平成27年度より、町商工会が二宮ブランドの事業主体に移行した。量販店でのブランド認定品の販売時に、アンケート調査をもとに、消費者ニーズを的確に分析し、今後のブランド事業展開につなげていくよう促進する。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 二宮ブランド商品の町内消費の拡大を図るため、二宮ブランド推進協議会(商工会)や認定された商店による積極的な商品PRやイベント会場などでの自主的な販売促進活動が重要と考える。	

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	4. 多様な観光メニューの開発による観光の振興
分野別方針	(1) 観光まちづくりの推進
実施計画事業	観光まちづくり推進事業(No.60)

	予算事業名
01	観光振興対策事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 観光協会のあり方を検討し、事業規模や主催事業の見直しを図っていくことを決めた。二宮駅発車メロディを「おぼろ月夜」に変更したこと、官学連携による、ポール・ウォーキングの開催など菜の花ウォッチングの新規各種イベントの実施により、観光客の集客に努めた。	

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善
<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	今後、観光協会は、情報発信など観光案内所機能を充実させたものへシフトしていく。各年度、一事業ずつ、効率的かつ効果的な運営・運用ができるよう内容の見直しを行っていく。

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善
<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	観光振興から商業振興へつなげるために、観光協会と商工会や各商店会が連携を密にして、情報の共有と発信の充実を図り、集客へのおもてなし体制を確立していこうとする強い気持ちの醸成が必要である。

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	4. 多様な観光メニューの開発による観光の振興
分野別方針	(2) 商工業の振興
実施計画事業	商工業振興対策事業(No.61)

予算事業名	
01	商工業振興対策経費
02	商店街景観形成事業
03	起業家支援事業
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明 商業振興のため、商工会、商連の助成を引き続き推進する必要がある。 商店街を花で彩り、消費機会の拡大の一助となるとともに、「ちよいワザ商人講座」を開催することで、個人商店ならではの良さをアピールできた。	

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 事業の導入部分は、完了し、一定の事業成果がみられる状況となっている。 平成29年度より商店街景観形成事業の事業主体を商店会に完全移行する。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 商工会、商連の運営補助に関しては、より主体的、効果的に取り組んでもらうよう事業の見直しを促し、成果を見て仕分けの判断をしていく。	

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	4. 多様な観光メニューの開発による観光の振興
分野別方針	(3) 中小企業への支援
実施計画事業	中小企業支援事業 (No.62)

	予算事業名
01	中小企業金融対策事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	中小企業の健全育成に寄与し、効果的な制度である。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	継続して実施していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	中小企業の健全育成の観点から支援事業の継続は必要である。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	産業振興課
基本構想	戦略的行政運営
重点の方針	2. 総合計画に基づいた政策マネジメントの推進
分野別方針	(1) 農・海・里山のあるまちづくり
実施計画事業	1) 「農」のある暮らし推進事業 (No.86)

予算事業名	
01	ふれあい農園事業
02	里山再生育成事業
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	ふれあい農園の設置や里山が荒れないよう管理・育成を行うことは、遊休荒廃農地対策の一助ともなるため、継続して事業推進を行う。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 継続	<input type="checkbox"/>	② 一部改善	<input type="checkbox"/>	③ 事業見直し	<input type="checkbox"/>	④ 休止・廃止
意見等	ふれあい農園の利用状況によって、農地の地主が主体となったふれあい農園の増設を検討していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input type="checkbox"/>	① 継続	<input checked="" type="checkbox"/>	② 一部改善	<input type="checkbox"/>	③ 事業見直し	<input type="checkbox"/>	④ 休止・廃止
意見等	ふれあい農園は、農地の遊休・荒廃地化防止の観点からも事業継続は必要である。利用者のニーズを踏まえて民間活用等による増設が計れるか検討していく。						